

近畿地方整備局 入札監視委員会（平成28年度第一部会第3回定例会議）審議概要

開催日及び場所	平成28年12月13日（火） 大阪合同庁舎第1号館 第一別館 大会議室					
委員	木村 亮 （京都大学大学院 教授） 熊谷 礼子 （帝塚山大学 教授） 高橋 司 （勝部・高橋法律事務所 弁護士） 藤原 幸則 （関西経済連合会 理事 第一部会長） 横田 直和 （関西大学 教授 今回抽出担当） （五十音順、敬称略）					
審議対象期間	平成28年7月1日 ～ 平成28年9月30日					
抽出案件	総件数8件（工事4件、業務3件、役務及び物品1件）					
契約方式	件数	件名	契約日	契約業者名	契約金額	
工事	一般競争入札 (WTO対象)	1件	国立国会図書館 関西館新館（仮称）建築工事	H28.9.9	五洋建設（株）	8,982,360,000
	一般競争入札 (WTO対象外)	2件	阿形第二排水樋門 開閉装置取替その他工事	H28.9.7	(株)大和鉄工所	37,476,000
			大和御所道路 無線補助設備他設置工事	H28.7.28	(株)ほくつう	136,080,000
工事希望型 競争入札	1件	国道9号他 交通安全施設設置工事	H28.8.10	白陽化学工業（株）	15,562,800	
業務	一般競争入札	1件	紀の川ダム統管管内 水文資料標準照査業務	H28.8.30	(一社)近畿建設協会	7,128,000
	簡易公募型 競争入札	2件	六甲山系危険斜面 調査設計業務	H28.8.8	基礎地盤コンサルタンツ (株)	39,528,000
近畿地方整備局管内コンク リート床版橋調査業務			H28.7.26	パシフィックコンサルタ ンツ（株）	133,812,000	
役務及 び物品	一般競争入札	1件	草刈機4台交換購入	H28.7.29	(株)北陸近畿クボタ	59,659,200
委員からの意見・質問、 それらに対する回答等	意見・質問			回答		
	別紙のとおり			別紙のとおり		
委員会による意見の具 申又は勧告の内容	なし					

<ul style="list-style-type: none"> ・本館の施工者はどこが行ったか。 ・この工事の参加資格は単体でもJVであってもいいのか。また、整備局としてJVを条件にする基準があるのか。 ・WTO対象だが、海外の業者からのダウンロードはあったのか。 ・本件については了承とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本館は平成10年に発注し14年に完成している。施工者は、竹中・住友・五洋の特定JVであった。 ・今回の工事はJVも含め広く募集を行ったもの。特定JVについては、大規模で技術的難度の高い工事とされており、建築では工事費が概ね30億円以上のものを対象としている。 ・海外の業者からのダウンロードはない。なお、近畿地整管内では、近年は海外からの応募はない。
<p>●2. 一般競争入札方式(WTO 対象外) (阿形第二排水樋門開閉装置取替その他工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・揖保川と加古川では距離が離れているが、これらをセットで発注した理由があればお聞きしたい。 ・本件は、技術者の能力評価を行わない工事であるが、結果としてうまくいったという評価でいいのか。 ・本件については了承とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・機械設備工事はこれまで参加者数が少なく、本件においても個々では規模が小さいため、事務所の中で近い工事をまとめることで仕事の魅力を高めて参加者数の増加を図ったもの。 ・本件は、チャレンジ型を用いて担い手確保の観点から募集したもので、5者から応募があり評価させていただいた。
<p>●3. 一般競争入札方式(WTO 対象外) (大和御所道路無線補助設備他設置工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本件の落札者は、評価点も一番高いが価格も一番高いということか。 ・本件については了承とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・落札者は、企業の施工能力も技術者の能力も他者に比べて高いものであった。
<p>●4. 工事希望型競争入札方式 (国道9号他交通安全施設設置工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・辞退了3者は、技術者が他の仕事に配置されたため辞退了とのことだが、それは県の工事なのか。 ・本件は低入札で落札したが、道路の維持管理をする業者を競争させながら適切に育てていく観点から言うと、 	<ul style="list-style-type: none"> ・県の工事なのかはわからないが、地方公共団体の仕事であると思われる。 ・本件は、9～10月の間の2週間の通行止めに併せて工事を行う箇所もあり、総合評価方式で発注すると

<p>総合評価方式にした方がいいのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8月から2月という工期についても、長すぎるように思うので、少し考慮してあげるのも重要なことかと思う。 ・ この種の工事を行う業者は、基本的に全国道路標識・標示業協会に入っていると考えていいのか。 <p>・ 確実にできそうなところに絞ったということだが、協会に入っていない業者は、規模が小さいとか技術力が不足しているから選ばなくていいと評価しているということか。業界団体に入っていることを要件にしているのはあまりないのではないかと考えている。協会に入ればそれなりの活動をされているのは分かるが、協会に入るかどうかは各業者の自由であるし要件にするのはどうかと思う。</p> <p>・ 業者育成という観点から今後の検討をお願いするという事で、本件については了承とする。</p> <p>● 5. 一般競争入札方式 (紀の川ダム統管管内水文資料標準照査業務)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 何箇所ものデータを点検するという大変な作業なので1者しか来ないのも不思議ではないと思うが、観測所は車で行けるのか。 ・ 業務内容に、「観測機器の異常等は確認された場合には、必要な補正を行う」とあるが、計測機器が壊れているのか異常値なのかが分からないのに全て補正を行うというのはどうかと思う。 ・ 近畿建設協会以外の受注実績はあるのか。 	<p>過去に参加者がいないケースがあったため、工事希望型の指名競争にすることで参加意欲を高めてもらう目的で発注した。その結果、8者の参加者があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大半の工事は年内に完了できるが、雪の状況を見て作業する内容もあるため工期は2月末までとなっている。 ・ 本協会は500者を超える企業が加盟している。標識は通常の看板と違い専門的な施工が必要であり、確実に施工できる業者を選定している。同協会では、道路標識や路面標示などの調査研究をしっかりとされている。そのため協会員であることを要件に取り入れた。 ・ 応募業者が少なく、発注者側から指名することで、ある意味積極的に参加してもらおうという主旨での工事希望型である。また、確実に施工してもらえる協会員の中から、まずは声をかけてみるという判断を行ったもの。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的には事務所でデータを見ることができる。異常値があれば車で現場に行くケースもある。 ・ 雨量観測だと枯葉などで詰まっている場合もあり、周辺の観測所等の傾向を踏まえ、補正している。 ・ 今年度は10業務を発注し、すべて同協会が受注したが、昨年度は12業務のうち3業務が民間コンサルタント会社の受注であった。参考までに、平成24年度からこの種の業務を発注しているが、平成24年度
---	---

<p>・昨今、東京都とかの報道では99%以上というのは普通じゃないと言われる。本件も同様で、少し素人向けの説明をいただければありがたい。</p> <p>・本件については了承とする。</p> <p>●6. 簡易公募型競争入札方式 (六甲山系危険斜面調査設計業務)</p> <p>・実績による対象者数が68者でダウンロード数が44者で、かなり多くのダウンロード数であると思うが、実際の申請者は5者となり、かなりの乖離がある。この点について思い当たる理由を教えてください。</p> <p>・本件については了承とする。</p> <p>●7. 簡易公募型競争入札方式 (近畿地方整備局管内コンクリート床版橋調査業務)</p> <p>・落札率が85%で、さっきと逆で、予定価格との乖離があるわけだが、この理由を教えてください。</p> <p>・本件については了承とする。</p> <p>●8. 一般競争入札方式 (草刈機4台交換購入)</p> <p>・草刈機とかの農機具は業者も限定され、遠隔操作とかの機能を入れれば非常に高い買い物である。九州ではNPOを使ってヤギや羊に草刈りをさせているが、近畿の河川でも考えてみればどうか。</p>	<p>から平成27年度まではコンサルタント会社の受注実績がある。</p> <p>・積算については、水文資料整理積算基準が公開されている。それに基づき積算すれば、ほぼ予定価格が類推できる。また、地方部での業務であり参加者もいなかったため、こういう入札になったのではないかと思っている。</p> <p>・通常ダウンロードして業務内容を確認されるが、本件は、業務対象場所が非常に急峻な地形であり、そこでの測量・地質調査・現地踏査など非常に地形条件からみると難題な業務だと判断されたため、応募が少なかったものと思われる。</p> <p>・予定価格については、参加業者の10者から中空床版の調査、現地踏査、データ解析などを見積依頼・徴集して取りまとめ後に採用値を入札参加者に通知しており、予定価格の類推は容易であり、おそらく各社とも受注意欲が高くて、調査基準価格に近い価格で入札されたものと思われる。</p> <p>・ご意見の取組は既に、木津川上流、福知山管内でヤギをレンタルして除草を行っている。ヤギは硬い草は食べてくれなかったりするので、今後、現地での適合性や、もう少しコストダウンできないかなど、いろいろと検討しながら導入を考えているところ。</p>
--	---

<ul style="list-style-type: none">・草刈機を製造する業者は、クボタ以外にもあるのか。・本件については了承とする。 ●抽出案件全体を通して意見など・特に意見なし。	<ul style="list-style-type: none">・クボタ以外にも約4者ある。そのうちの数者とは契約実績がある。
--	---